



## 第47回九州インタークラブ競技大会

競技報告 (2017/ 10/12)

写真と記事 : M. Kikutake

### 「大博多CC」(福岡南部) 2年ぶり 15度目の優勝



### ベストグロス賞は72で大会史上最多の8人が獲得

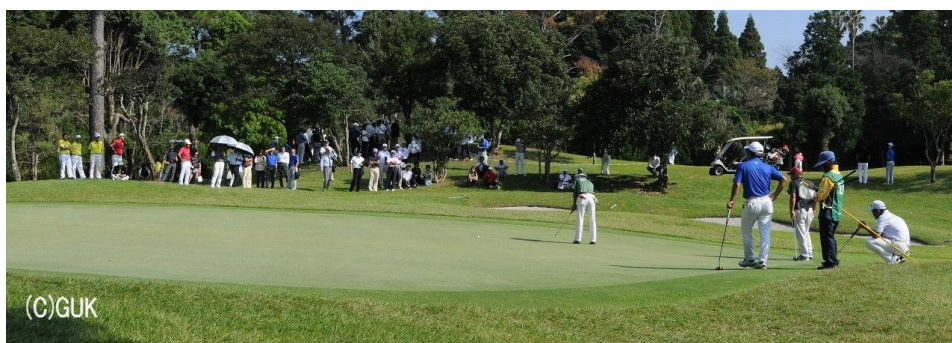
九州ゴルフ連盟主催の唯一の団体戦、第47回九州インタークラブ競技は10月12日、鹿児島県日置市の南九州カントリークラブ(6774㎡、パー72)で決勝大会が開かれ、大博多カントリー倶楽部(福岡南部)がトータル377のスコアで2位の熊本空港カントリークラブ(熊本南部)に4打差をつけて2年ぶり15度目の優勝を飾った。(写真は優勝した大博多CCチーム)

出場選手中のベストスコアに贈られるベストグロス賞は、イーブンパーの72を8選手が記録し、大会史上最多となった。

### 2、3位には熊本勢が入る活躍

出場チームは学生・生徒を除く6人(うち55歳以上3人)で構成し、ベスト5人の合計スコアで優勝を争うもので、11県地区で行われた予選会には連盟加盟の計189倶楽部チームが参加。このうち23チームが出場権を獲得。決勝大会には開催クラブチームを含めた24チームが出場して行われた。

この日の鹿児島地方は晴れで微風という絶好のコンディション(気温28.5度、東南東の風2.1m/s=正午現在)。出場倶楽部の実力、名誉をかけた戦いとあって今年も応援団が繰り出し、大会を盛り上げた。



そんな中で大博多CCチームはキャプテンの大野徹二(60歳)がベストスコア72をマークしたほか、若手の松本誠治(42歳)が1オーバーの73でラウンドするなど5人が70台のスコアで上がり、優勝を決めた。熊本空港CCも小杉竜三(30歳)の73をはじめ、全員が大崩れすることなくスコアをまとめたが、一歩及ばなく2位。さらに2打差の383は司ロイヤルゴルフクラブ(熊本北部)で、開催地元の鹿児島勢はグリーンヒルカントリークラブ(鹿児島北部)が384の合計スコアで4位、チェリーゴルフ鹿児島シーサイドコース(同南部)が387で5位だった。

## ◇ベストグロス賞(スコア72)の8人は以下の選手

大野徹二(大博多カントリー倶楽部)  
 吉田俊介(鷹羽ロイヤルカントリークラブ)  
 加藤重成(大分中央ゴルフクラブ)  
 比嘉賀信(美らオーチャードゴルフ倶楽部)  
 田中良明(若松ゴルフ倶楽部)  
 益永尚弥(佐世保国際カントリー倶楽部)  
 仲村達也(かねひで喜瀬カントリークラブ)  
 森伸一郎(九州ゴルフ倶楽部八幡コース)



(写真は左から優勝の大博多、2位熊本空港、3位司ロイヤルの各チーム)



“**生え抜きのメンバーで勝てたのがうれしい。**  
**チーム力を発揮して優勝を奪還した大博多CC**”

「この優勝はとびっきり、うれしい。昨年、優勝できずに、大博多はもう優勝できないんじゃないかとまで言われた。それで勝てたから」

優勝スピーチでキャプテンの大野徹二はこう誇らしげに言った。

倶楽部が燃え上がるチーム戦。昨年、過去14回の優勝を誇り、優勝候補の筆頭に挙げられていた大博多は、大方



の予想を裏切って優勝争いに絡むことなく8位と低迷した。

それだけに今大会に期するところがあったのだろうが、実は台所は大変だったらしい。年間を通じた倶楽部の研修会でメンバーを絞り込み、大方のメンバーが固まったのが7月末。ところが、チームの主力の1人、江口信二(45)が肩を痛め、大会前日の練習で急きょ、松本誠治に差し替えた。

そんなドタバタがあったが、その松本が73のスコアで回り、優勝に大きく貢献したのだ。「ほんとに、この若手(松本)の活躍が大きかった」とキャプテンの大野だ。

大博多というチームの良さは「大博多で育ち、強くなったいわゆる生え抜きで戦えていること」と大野は言う。篠塚武久さん(現在は総監督)が長年かけて育て上げた伝統。「ワンフォーオール、オールフォーワン」の精神は健在だということだろう。普段の練習会でも、メンバーが「欠点をあげつらうのではなく、いい面を伸ばす」ということが自然とできている。だからピンチの時にも代役がカバーして余りある活躍をする。

ここに「2017 インタークラブ大博多チーム精神七ヶ条」というものがある。ちょっと面白いので紹介しよう。

①絶対にあきらめないゴルフをする②チーム全員で1打を縮める努力をする③1人のスーパースターよりチーム力④負け犬の眼になるな⑤負けるのが大嫌いな闘う戦士チーム大博多⑥自然にふるまって媚びるな⑦ゴルフができることに感謝する

この優勝で、「もうだめ」ではなく、再び追われる立場になった大博多。「とびぬけた力の選手がいなくても、伝統の力で次につなげていきたい」。こういう大野の表情は輝いていた。